

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-512890(P2004-512890A)

【公表日】平成16年4月30日(2004.4.30)

【年通号数】公開・登録公報2004-017

【出願番号】特願2002-540621(P2002-540621)

【国際特許分類第7版】

A 4 7 L 23/22

A 4 7 G 27/02

【F I】

A 4 7 L 23/22 H

A 4 7 L 23/22 C

A 4 7 G 27/02 1 0 1 B

A 4 7 G 27/02 1 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月5日(2004.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 上部露出粘着性表面を備えるフロアマットであつて、前記上部露出粘着性表面が、乾燥しているときに粘着性である第1の粘着性組成物と、湿っているときに粘着性である第2の粘着性組成物とを組合せることによって形成されているフロアマット。

【請求項2】 前記上部露出粘着性表面とは別の構成部材であるスリップ防止部材をさらに備える請求項1に記載のフロアマット。

【請求項3】 前記スリップ防止部材がトレッドである請求項2に記載のフロアマット。

【請求項4】 前記上部露出粘着性表面が、該表面に開口部を含み、前記トレッドが前記開口部を通って延びている請求項3に記載のフロアマット。

【請求項5】 前記トレッドが、前記上部露出粘着性表面の上に延びている請求項3に記載のフロアマット。

【請求項6】 前記トレッドが、前記上部露出粘着性表面の下に配設された部材の表面から延びている請求項3に記載のフロアマット。

【請求項7】 前記トレッドが、前記上部露出粘着性表面の上に延びる高さよりも実質的に大きい、前記上部露出粘着性表面を越えて延びる長さを有する細長い部材である請求項3に記載のフロアマット。

【請求項8】 前記トレッドが、該トレッドの長さに沿って複数の溝部を有する請求項3に記載のフロアマット。

【請求項9】 前記トレッドが耐水性である請求項3に記載のフロアマット。

【請求項10】 前記スリップ防止部材が、複数回の使用後も、前記上部露出粘着性表面上での滑りを防ぐ機能を維持している請求項2に記載のフロアマット。

【請求項11】 前記上部露出粘着性表面を提供する物質が、複数の物質領域の組合せが乾燥しているときおよび湿っているとき共に粘着性であるような複数の物質領域を含む請求項1に記載のフロアマット。

【請求項 12】 前記複数の物質領域が、前記フロアマットの上部層の少なくとも一部を構成し、前記フロアマットが、前記上部層に隣接する非粘着性疎水性層と、前記疎水性層に隣接する親水性層とをさらに備える請求項 11 に記載のフロアマット。

【請求項 13】 前記フロアマットが、床に接触するための耐水性の滑り止め層をさらに備える請求項 12 に記載のフロアマット。

【請求項 14】 前記複数の物質領域が、粘着性の圧力に敏感に反応する領域と、非粘着性の疎水性領域と、親水性領域とを有する請求項 11 に記載のフロアマット。

【請求項 15】 前記第 1 及び第 2 の粘着性組成物が、互い違いの領域からなるパターン状に配設されている請求項 1 に記載のフロアマット。

【請求項 16】 前記第 1 の粘着性組成物が、感圧性である請求項 15 に記載のフロアマット。

【請求項 17】 前記第 2 の粘着性組成物が、天然ゴム及び合成ゴムのうちの少なくとも一方を含む請求項 15 に記載のフロアマット。

【請求項 18】 前記互い違いの領域が、前記フロアマットの上部層の少なくとも一部を構成し、前記フロアマットがさらに、床に接触するための耐水性の滑り止め層を少なくとも備える請求項 15 に記載のフロアマット。

【請求項 19】 前記上部露出粘着性表面となる物質が、均質な組成物を有する請求項 1 に記載のフロアマット。

【請求項 20】 前記均質な組成物が、親水性モノマーで覆われた感圧性の粘着物を含む請求項 19 に記載のフロアマット。

【請求項 21】 前記均質な組成物が、親水コロイドゴムと混合された感圧性の粘着物を含む請求項 19 に記載のフロアマット。

【請求項 22】 前記均質な組成物が、粘着剤をさらに含む請求項 21 に記載のフロアマット。

【請求項 23】 前記フロアマットが、パターン状にエンボス加工されている請求項 1 に記載のフロアマット。

【請求項 24】 前記フロアマットは、孔が形成されている請求項 1 に記載のフロアマット。

【請求項 25】 複数の物質領域の組合せが乾燥しているときおよび湿っているとき共に粘着性であるような複数の物質領域を備える上部層と、

前記上部層に隣接する非粘着性の疎水性層と、

前記疎水性層に隣接する親水性層と、

床に接触するための耐水性の滑り止め層とを備えるフロアマット。

【請求項 26】 乾燥しているときに粘着性である第 1 の粘着性組成物と、湿っているときに粘着性である第 2 の粘着性組成物とからなる互い違いの領域を備える上部層と、

床に接触するための耐水性の滑り止め層とを備えるフロアマット。

【請求項 27】 乾燥しているときに粘着性である物質からなる上部層と、

前記上部層に隣接する物質からなる第 2 の層であって、湿っているときに粘着性である第 2 の層と、

床に接触するための耐水性の滑り止め層とを備え、

前記上部層が、清掃される面を、前記第 2 の層に接触させると共に、前記上部層にも接触させることができるようにするための孔部を有するフロアマット。

【請求項 28】 前記第 2 の層が親水性である請求項 27 に記載のフロアマット。

【請求項 29】 均質な質感を形成するために混合された複数の物質を含む上部層であって、前記複数の物質のうちの少なくとも第 1 のものが感圧性の乾燥粘着物であり、前記複数の物質のうちの少なくとも第 2 のものが親水コロイドゴムである上部層と、

床に接触するための耐水性の滑り止め層とを備えるフロアマット。

【請求項 30】 人の靴の清浄のための上部露出粘着性表面を備えるフロアマットであって、前記上部露出粘着性表面が、それと接触する水を、前記上部露出粘着性表面を通して排出、散逸、及び吸収の少なくとも 1 つを許容するように多孔質であるフロアマット

- 。
- 【請求項 3 1】 水散逸能力を有する粘着部分を含むフロアマット。
  - 【請求項 3 2】 水排出能力を有する粘着部分を含むフロアマット。
  - 【請求項 3 3】 水吸収能力を有する粘着部分を含むフロアマット。
  - 【請求項 3 4】 水散逸能力、水排出能力及び水吸収能力の少なくとも 1 つを有する粘着部分を含むフロアマット。

【請求項 3 5】 上部露出粘着性表面を備えるフロアマットであって、前記上部露出粘着性表面が、それと接触する水を、前記上部露出粘着性表面を通して排出、散逸、及び吸収の少なくとも 1 つを許容するようによ多孔質であるフロアマット。

【請求項 3 6】 前記上部露出粘着性表面を提供する物質は、領域の組合せが乾燥しているとき及び湿っているときの両方のときに粘着性であるように、複数の物質領域を含む請求項 3 5 に記載のフロアマット。

【請求項 3 7】 前記複数の物質領域は、感圧性粘着性領域、疎水性非粘着性領域、及び疎水性領域を含む請求項 3 6 に記載のフロアマット。

【請求項 3 8】 前記上部露出粘着性表面を提供する物質は、均一組成を有する請求項 3 5 に記載のフロアマット。

【請求項 3 9】 上部露出表面を有するフロアマットであって、前記上部露出表面が、粘着性、水に対しポーラスであり、水を吸収するための物質成分を含むフロアマット。

【請求項 4 0】 前記粘着部分は、複数の粘着層を含み、フロアマットは、更に前記粘着層を支持するように適合されたベース部分を含む請求項 3 1 に記載のフロアマット。

【請求項 4 1】 前記粘着部分は、湿っているときに滑りを防止するように組み合わされた滑り防止成分を含む請求項 3 1 に記載のフロアマット。

【請求項 4 2】 前記滑り防止成分は、前記粘着部分の上部露出粘着性表面により定義された孔を含む請求項 4 1 に記載のフロアマット。

【請求項 4 3】 前記粘着部分は、ポーラス物質を含む請求項 3 1 に記載のフロアマット。

【請求項 4 4】 前記粘着部分は、複数の粘着層を含み、フロアマットは、更に前記粘着層を支持するように適合されたベース部分を含む請求項 3 2 に記載のフロアマット。

【請求項 4 5】 前記粘着部分は、湿っているときに滑りを防止するように組み合わされた滑り防止成分を含む請求項 3 2 に記載のフロアマット。

【請求項 4 6】 前記滑り防止成分は、前記粘着部分の上部露出粘着性表面により定義された孔を含む請求項 4 5 に記載のフロアマット。

【請求項 4 7】 前記粘着部分は、ポーラス物質を含む請求項 3 2 に記載のフロアマット。

【請求項 4 8】 前記粘着部分は、複数の粘着層を含み、フロアマットは、更に前記粘着層を支持するように適合されたベース部分を含む請求項 3 3 に記載のフロアマット。

【請求項 4 9】 前記粘着部分は、湿っているときに滑りを防止するように組み合わされた滑り防止成分を含む請求項 3 3 に記載のフロアマット。

【請求項 5 0】 前記滑り防止成分は、前記粘着部分の上部露出粘着性表面により定義された孔を含む請求項 4 9 に記載のフロアマット。

【請求項 5 1】 前記粘着部分は、多孔質物質を含む請求項 3 3 に記載のフロアマット。

【請求項 5 2】 前記粘着部分は、疎水性物質を含む請求項 3 3 に記載のフロアマット。